

教師の立場、親の目線、カウンセリングの視点から「いじめ対策」を総合的に考える!

緊急発巻!

いじめ脱却 —いますぐできる対応法— マニュアル

**学校・家庭ですぐに役立つ
具体的対策マニュアル満載!**

いじめは学校だけの問題ではなく、家庭での教育、心の教育の問題として考えて行かなければならない課題と言えるのではないのでしょうか。誰かが悪いという犯人探しではなく、親・教師・カウンセラーが連携して、子どもたちの教育環境を整え、立て直すことが急務です。

本作品は、子どもたちのいじめ体験を再現ドラマとして挿入しながら、よりわかりやすく、いじめへの対応法を解説します。子どもの心情を汲み取りつつ、教師の立場、親の目線、カウンセリングの視点から総合的にいじめをとらえ、現場ですぐに活用できる対策が紹介されています。

【ビデオ・DVD 版】

定価 **52,500円** (上映権・貸出権・消費税含)

学校購入: **26,250円** (消費税含)

上映時間: 32分

解説



恵泉女学園大学教授
大日向 雅美 先生



教育評論家
尾木 直樹 先生



精神科医
斎藤 環 先生

【解説①】

いじめはどこから生まれているのか

- ・大日向先生がいじめの家庭的・社会的要因を分析。
- ・斎藤先生がいま起きているいじめの姿といじめと思春期の関わりを分析。



【解説②】

いじめの発見を妨げているもの

- ・斎藤先生が教師、親がいじめに気づけない背景にあるもの、いじめがプライベート空間で起き、かつその裏側に携帯やインターネットという見えない領域があること、さらには、いじめられている子ども自身の自尊心の問題について解説。



【解説③】

教師はどう対応すべきか

- ・尾木先生が教師がいじめを察知するためのポイント、携帯メールなど大人が気づけないところで埋もれているいじめを発見するための対応を紹介。
- ・いじめへの対応で大切な点、留意点を解説。
- ・いじめが再発する要因とその対策、教師がいじめに対してとるべきスタンスを具体的に解説。



【解説④】

親はどう対応すべきか

- ・大日向先生がいじめを子どもが親に告げられない背景にあるものとその打開策を紹介。
- ・家庭での初期対応と親の姿勢について解説。



【解説⑤】

カウンセリングと心のケア

- ・斎藤先生がいじめられている子、いじめている子へのカウンセリングのポイントを紹介。
- ・いじめと精神医学の関わりから発達障害の問題、いじめによる被害者、加害者双方のトラウマの問題について解説。

【解説】

大日向 雅美 先生

恵泉女学園大学大学院教授・学術博士
港区子育て支援のNPO「あい・ぽーと」主宰。
主な著書に『母性は女の勲章ですか』
『子育てがいやになるときつらいとき』等

尾木 直樹 先生

教育評論家、臨床教育研究所「虹」所長
法政大学キャリアデザイン学部教授
早稲田大学大学院教育学研究科客員教授
日本精神保健社会学会理事
最近の著書に『思春期の危機をどう見るか』
『尾木直樹の教育事件簿』等

斎藤 環 先生

爽風会佐々木病院診療部長・医学博士
内閣府所管社団法人青少年健康センター
参与
日本では数少ない思春期問題の精神科医
として活動するほか、評論家としても著名。
主な著書に『社会的ひきこもり』
『ひきこもり文化論』等

【監督・構成】

秀嶋 賢人

教育・社会問題をテーマとする映画・映像制作を中心に、社会イベント、教育シンポジウムなどを行い、人権問題、社会問題の講演活動も行う。



●人権啓発映画『見えないライン』(徳島県・徳島県同和対策推進会/東映)
すかがわ国際短編映画祭招待作品

●人権啓発ビデオ『白紙のページ』(徳島県・徳島県同和対策推進会/東映)

●人権啓発映画『ラブレター』(大阪府/東映)

●教育ビデオ
『出会い系サイトの危険』(文部科学省選定/東映)

『インターネットの罟』(文部科学省選定/東映)
『中学生のいじめを考える 被害者・加害者・観衆・傍観者』(フォア・ザ・ワン・プロジェクト)

●公式HP

<http://www.hideshima.co.jp>



●お申し込み・お問い合わせは

(映) 有限会社 博映商事
【飲酒運転撲滅宣言企業】

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp

